

島根県における 地域・職域連携事業の取り組み



島根県浜田保健所

総務保健部長 永江尚美

島根県の概要

○人口・・・742, 223人(平成17年国勢調査)

○市町村数・・・21市町村(8市12町1村)

○保健所数・・・7圏域7保健所

○事業所数・・・約6, 700ヶ所(10人以上)

(96%が100人未満の事業所)

○地域職域連携推進協議会設置状況

1) 県協議会　～　平成17年設置

2) 圏域協議会　～　平成15・16年で全圏域設置

地域・職域連携に向けた努力

= 全県(本庁レベル)での努力 =

- 1) 島根産業保健推進センターとの連携を重視
 - ・県、産業保健推進センター、圏域事務局との連絡会を開催(年2回)
- 2) 島根労働局、県商工会議所連合会、県商工会連合会との連携を重視 (年度初め協力依頼説明)
- 3) 圏域連携事業が実施しやすいよう県事業としての事業化・予算化 (アドバイザー派遣事業等)
- 4) 県協議会において、構成団体の取組状況と課題についての共有を重視
- 5) 県協議会としての取り組み方針を設定

地域・職域連携に向けた努力

＝圏域(保健所レベル)での努力＝

1) 地域産業保健センターとの連携を重視

- ・事業主セミナーの共催実施
- ・日常における相談・連絡を密にした関係づくり

2) 労働基準監督署、商工会議所・商工会との連携を重視

- ・年度初めに協力依頼に訪問説明
(連携事業の継続、新規事業の協力依頼等)

3) 市町村の壮年期保健対策への職域連携支援

- ・市町村の産業保健部会への協力支援

地域・職域連携を推進するにあたって ～各圏域において留意したこと～

1. 「平均寿命の延伸に向けた壮年期の生活習慣病対策」の重要性を共通確認
2. 事業所の健康づくり実態調査結果に基づく課題及び対策の共通確認
3. 健康増進計画(健康長寿しまね計画)に位置づけた連携体制を構築
4. 構成機関(団体)の役割認識と関連事業の実施と評価、連携事業の実施・確認


各圏域の地域・職域連携事業例

【各圏域共通の連携事業】

1. 各事業所への健康づくり出前講座
(内容は各圏域事業所の課題・ニーズに対応)
2. 島根産業保健推進センターと連携したメンタルヘルス研修会を各圏域で開催
3. 県の地域・職域連携協議会の開催状況の報告
4. 県共通の課題に対する重点的取り組みの推進
5. 管内市町の産業保健部会への参加支援

【浜田圏域における地域・職域連携活動状況】

＜平成14年度～16年度＞

- 1) 連携推進協議会の開催（26構成団体、年1回）
- 2) 「事業所の健康づくりのための情報マップ」作成
 - ・健診・事後指導の情報提供
 - ・健康づくりの支援制度の紹介
- 3) 事業所の健康づくり活動優良事業所表彰と研修会の開催  健康づくりの機運を高める！
 - ・健康づくり活動に熱心な小規模事業所を表彰
 - ・健康づくりに関する研修と情報提供

【浜田圏域における地域・職域連携活動状況】

＜平成17年度＞

- 1) 連携推進協議会の開催(年2回)
 - ・具体的事業はワーキング会議で協議
- 2) 事業所の健康づくり活動優良事業所表彰と研修会の開催
 - ・浜田労働基準監督署、浜田地域産業保健センター、浜田保健所の**3機関共催実施**となる
- 3) 浜田圏域職場の健康づくり実態調査の実施
 - ・報告書、**リーフレット「健康が一番！」**を作成
 - ・圏域課題と対策の柱を決定

【浜田圏域における地域・職域連携活動状況】

＜平成18年度＞

1) 連携推進協議会の開催(年2回)

- ・健康管理情報の経年ファイル(まめなくんファイル)の検討・作成

2) 圏域壮年期保健対策検討会の開催(年1回)

- ・圏域の健康課題の共通認識と対策の検討

3) 職場の健康づくり講演会の開催

- ・事業所の健康づくり活動優良事業所表彰
- ・講演「職場のメンタルヘルス」について

4) 市町村支援・関係機関及び団体への支援

- ・管内市の産業保健部会参画

【浜田圏域における地域・職域連携活動状況】

＜平成19年度＞

1) 連携推進協議会の開催(年2回)

- ・関係機関の役割の明確化に向け**行動計画策定**
- ・健康管理情報経年ファイルの活用促進
- ・**元気アップ！まめなくん体操の普及推進**

2) 職場の健康づくり講演会の開催

- ・労基署、地産保C、健康事業財団県支部、島根産保推進C、浜田HC、圏域健康長寿しまね推進会議の**6団体の共催実施**となる
- ・事業所の健康づくり活動優良事業所表彰
- ・講演「メタボリックシンドロームの予防」について

3) 職場の健康づくり優良事業所交流会の開催

4) 市町村支援・関係機関及び団体への支援

島根県の地域・職域連携活動の評価

1. 壮年期健康課題の共有と課題検討が出来た
2. 健診後の保健指導実施体制整備の不十分さについて、関係者間で認識出来た
3. 保険者協議会の状況を報告事項として盛り込むことにより、情報の共有化が図られた
4. 共通課題である特定健診・保健指導について情報の共有化が図られた
5. 各保健所の取組状況の情報提供により、関係機関・団体との連携ノウハウが獲得できた

今後に向けて

1. 健康増進計画（健康長寿しまね計画）の後期計画の推進に位置づけた、「**職域連携**」による「**壮年期保健対策の強化**」を図る
2. 特に、特定健診・保健指導の推進においては、「**総合的な生活習慣病予防対策**」として、「**健康なまちづくり活動**」の展開を進めていく。
3. 各圏域課題に応じた取組の推進と、「**保険者協議会との連携**」による特定健康診査等の評価を検討していく。